

参加者の皆様へ

1. 参加者の皆様へ

- ・受付は9:00から開始いたします。
- ・参加費
医師・歯科医師：5,000円
メディカルスタッフ：3,000円
学生：無料(当日学生証の提出をお願いします)
- ・参加費と引き換えに、参加証と領収書をお渡しいたします。参加証に所属・氏名をご記入の上、見えやすい位置におつけください。
- ・12:20よりランチョンセミナー(共催:株式会社大塚製薬工場)を行います。ふるってご参加ください。
- ・抄録集は会員、座長、演者には予めお送りします。抄録集は当日必ずご持参ください。
- ・抄録集は、当日1,000円で販売いたします。

2. 座長の先生方へのお願い

- ・スケジュールに合わせて進行をお願いいたします。
- ・担当セッションの開始15分前までに次座長席にご着席ください。
- ・時間になりましたら「座長席」にお掛けください。パネルディスカッションの公募演題の発表時間は15分、一般演題の発表時間は5分、質疑応答は3分です。プログラムの円滑な進行のために、発表・質疑の時間厳守にご協力をお願いいたします。

3. 演者の先生方へのお願い

【発表方法と時間】

- ・PCによるプレゼンテーションとなります。パネルディスカッションの公募演題の発表時間は15分、一般演題の発表時間は5分、質疑応答は3分です。時間厳守をお願いいたします。
- ・演題上のマウスを使用し、ご自身でスライドの操作を行ってください。

【発表機材、発表データについて】

- ・総合受付にて参加申込を済ませ、該当するセッションの開始30分前までに会場前方のPC受付で発表データの提出をお願いいたします(USBメモリでご持参ください)。
セッション開始15分前までに会場前方の次演者席にご着席ください。
- ・会場にはWindows7を用意します。対応アプリケーションは、Power Point2007/2010/2013です。
Power Pointにて作成したスライドは、スライドのサイズ設定を「標準(4:3)」に設定ください。
- ・データをサーバーにコピーしますが、学会終了後、事務局が責任を持って消去いたします。
- ・発表データは、作成したPC以外でも正常に動作することをご確認のうえ、ご持参ください。
- ・文字フォントは特殊なものではなく、標準搭載のものをご使用ください。
- ・発表データのファイル名は「(演題番号)(氏名)」としてください。
例：パネルディスカッション「PD 1 発表太郎」、一般演題「O 1-1 発表花子」
- ・持ち込まれるメディアのウイルスチェックを済ませてからご持参ください。

・動画・音声を使用される場合、発表者ツールを使用される場合、Macintoshでの発表を希望される場合は、必ずご自身のPC本体をお持ちいただき受付にその旨お伝えください。また以下の項目についてご確認ください。

* PC本体から外部モニターに正しく出力されているかご確認ください。

* 電源アダプタ、バックアップデータを必ずご持参ください。また外部出力に変換アダプタが必要な場合は必ずご持参ください。外部への接続はD-sub15ピンとなります。PC本体の外部出力端子を必ずご確認ください。

* スクリーンセーバー、省電力設定や起動時のパスワードは事前に解除しておいてください。

* 発表終了後速やかにPCをお引き取りください。

4. クロークのご案内

・本学術集会ではクロークの用意はございません。

5. 世話人会ご出席の方へ

・日時：2016年10月14日(金) 16:00～17:00

・会場：日本教育会館 9F 喜山倶楽部「芙蓉」

6. 総会について

・日時：2016年10月15日(土) 13:30～13:45

・会場：日本教育会館 8F「第一会議室」(講演会場)

7. 会員登録について

本学術集会で発表される方は、会員のみとなります。

学術集会で発表される方でまだ会員手続きがお済みでない方は、当日、事務局デスクにて会員登録をお願いします。

年会費 A会員(医師)：5,000円

B会員(医師以外の研究者および医療従事者)：3,000円

8. お問い合わせ先

【第13回日本在宅静脈経腸栄養研究会学術集会 運営事務局】

株式会社コングレ内

〒102-8481 東京都千代田区麴町5-1 弘済会館ビル

TEL：03-5216-5318 FAX：03-5216-5552

E-mail：jsghpen13@congre.co.jp

【日本在宅静脈経腸栄養研究会 事務局】

大阪大学大学院 医学系研究科 外科学講座小児成育外科内

〒565-0871 大阪府吹田市山田丘2-2

TEL：06-6879-3753 FAX：06-6879-3759

E-mail：jhpen@pedsurg.med.osaka-u.ac.jp